



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社 上場取引所 東
コード番号 3766 URL <https://www.sdcj.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）岡田 秀明
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役 （氏名）長谷 賢一 TEL 03-6737-5000
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	2,456	1.2	85	4.4	91	7.6	56	12.4
2026年3月期第1四半期	2,427	7.4	82	505.7	85	281.5	50	—

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 61百万円（18.1％） 2026年3月期第1四半期 52百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	16.67	—
2026年3月期第1四半期	14.84	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	6,531	4,689	71.8
2026年3月期	6,882	4,815	70.0

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 4,689百万円 2026年3月期 4,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	60.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	10,418	4.2	631	5.9	652	7.9	415	5.7	121.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

連結業績予想については変更ございませんが、個別業績予想の修正については本日（2026年8月7日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	3,500,000株	2026年3月期	3,500,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	81,514株	2026年3月期	81,514株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	3,418,486株	2026年3月期1Q	3,418,486株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、高水準な企業収益を背景とした設備投資の増加基調による緩やかな回復の動きが見られました。一方、先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響が引き続き懸念されます。また、金融資本市場の変動の影響などにも注意する必要があります。

当社グループの属する情報サービス分野においては、企業の設備投資が2026年1月から3月では減少したものの、4月から6月では持ち直し基調となり、内外の堅調な設備投資やAI関連需要を背景に市場は拡大する見通しとなっております。一方で、生成AIの活用進展に伴うユーザー企業の内製化の加速によるビジネスチャンスの減少、専門技術を有する高度IT人材の不足が危惧されております。

このような事業環境を踏まえ、当社グループでは、企業ビジョンである「デジタルサービス企業として、価値ある技術・サービスを提供し続ける」ことを目指し、当2027年3月期より第9次中期経営計画を推進しております。本中計では、「ONE sdc 〜ステークホルダーとともに、広がる価値をカタチに〜」を基本メッセージに掲げ、「新たな収益基盤を拡大する」、「社会の持続的な成長に貢献する」の2つをビジョンとして定めました。さらに、「事業戦略」「財務・IR戦略」「企業文化」という三つの戦略を推進しております。また、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」の実践にも注力しております。

具体的には、「事業戦略」「財務・IR戦略」による収益力向上と資本コスト低減、「財務・IR戦略」「企業文化」によるIR活動と非財務戦略の推進により、ROE（自己資本利益率）の改善とPER（株価収益率）の向上を図り、PBR（株価純資産倍率）の1倍割れの解消とさらなる向上を目指しております。併せて、特定したマテリアリティ（重要課題）の解決に向け、サステナビリティ推進委員会の下、人的資本への投資拡充や障がい者就労の新しい形への挑戦等、当社グループ全体の企業理念である「ステークホルダーとともに社会の持続的な成長に貢献する」の実現に向けて、積極的に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間においては、給与体系の見直しに伴い一時的に費用が増加しましたが、既存取引先からの案件受注や子会社の業績が順調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,456,016千円（前年同期比1.2%増）、営業利益は85,770千円（前年同期比4.4%増）、経常利益は91,710千円（前年同期比7.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は56,994千円（前年同期比12.4%増）となり増収増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① システム開発事業

システム開発事業につきましては、既存取引先からの案件受注や子会社の業績も順調に推移しましたが、給与体系の見直しに伴う一時的な費用増があり、前年同期比で減益となりました。通期では費用の増加分についても吸収できる見込みとなっております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,400,767千円（前年同期比0.9%増）、営業利益は51,817千円（前年同期比22.1%減）となりました。

② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、既存取引先からの安定した受注に加え、子会社の業績が順調に推移しました。給与体系の見直しに伴う一時的な費用の増加があったものの、前年同期において低調な業績であったことの反動等もあり、売上、利益共に増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,055,249千円（前年同期比1.5%増）、営業利益は33,953千円（前年同期比117.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末比351,312千円減の6,531,121千円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の発生による利益剰余金の増加はありましたが、剰余金の配当による利益剰余金の減少により前期末比126,361千円減の4,689,487千円となり、自己資本比率は71.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては変更ございませんが、個別業績予想については2026年5月8日の「2026年3月期決算短信」で公表いたしました内容から修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,293,282	3,140,372
受取手形、売掛金及び契約資産	1,610,143	1,367,543
商品及び製品	50,690	50,818
仕掛品	3,037	5,697
原材料及び貯蔵品	1,595	3,329
その他	95,941	97,461
貸倒引当金	△1,553	△916
流動資産合計	5,053,136	4,664,307
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	386,705	390,719
減価償却累計額	△246,912	△246,862
建物及び構築物（純額）	139,792	143,857
土地	84,919	84,919
リース資産	40,093	40,093
減価償却累計額	△18,056	△19,517
リース資産（純額）	22,037	20,575
その他	190,011	220,579
減価償却累計額	△121,330	△125,308
その他（純額）	68,681	95,271
有形固定資産合計	315,431	344,623
無形固定資産		
のれん	9,618	-
ソフトウェア	6,663	5,704
その他	16,391	22,655
無形固定資産合計	32,673	28,359
投資その他の資産		
投資有価証券	295,953	301,212
長期貸付金	100,000	100,000
繰延税金資産	279,795	277,115
保険積立金	609,060	617,316
その他	222,374	224,179
貸倒引当金	△25,992	△25,992
投資その他の資産合計	1,481,191	1,493,831
固定資産合計	1,829,297	1,866,814
資産合計	6,882,433	6,531,121

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	89,027	33,066
リース債務	6,431	6,431
未払金	583,995	579,024
未払法人税等	175,822	46,708
契約負債	55,626	82,287
受注損失引当金	22,240	5,677
賞与引当金	221,855	45,812
その他	276,055	394,882
流動負債合計	1,431,054	1,193,890
固定負債		
リース債務	17,749	16,142
役員株式報酬引当金	61,064	70,162
退職給付に係る負債	521,208	529,273
資産除去債務	3,341	-
その他	32,165	32,165
固定負債合計	635,529	647,743
負債合計	2,066,584	1,841,633
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	298,270	298,270
利益剰余金	4,250,197	4,119,175
自己株式	△39,314	△39,314
株主資本合計	4,843,059	4,712,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,728	28,961
退職給付に係る調整累計額	△52,939	△51,512
その他の包括利益累計額合計	△27,210	△22,550
純資産合計	4,815,848	4,689,487
負債純資産合計	6,882,433	6,531,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,427,715	2,456,016
売上原価	1,885,670	1,892,775
売上総利益	542,044	563,241
販売費及び一般管理費	459,926	477,470
営業利益	82,118	85,770
営業外収益		
受取利息	1,452	1,585
受取配当金	1,421	1,655
助成金収入	109	1,800
その他	126	898
営業外収益合計	3,108	5,939
経常利益	85,227	91,710
特別利益		
資産除去債務戻入益	—	3,003
特別利益合計	—	3,003
特別損失		
固定資産除却損	—	721
特別損失合計	—	721
税金等調整前四半期純利益	85,227	93,993
法人税等	34,501	36,998
四半期純利益	50,725	56,994
親会社株主に帰属する四半期純利益	50,725	56,994

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	50,725	56,994
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	1,767	3,232
退職給付に係る調整額	△281	1,427
その他の包括利益合計	1,486	4,660
四半期包括利益	52,211	61,655
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,211	61,655
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

当社の四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び期中連結財務諸表に係る我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略を適用）に準拠して作成しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	9,231千円	9,542千円
のれんの償却額	15,870	9,618

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	システム 開発	アウトソー シング	合計		
売上高					
外部顧客に対す る売上高	1,387,809	1,039,905	2,427,715	—	2,427,715
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	1,387,809	1,039,905	2,427,715	—	2,427,715
セグメント利益	66,496	15,622	82,118	—	82,118

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	システム 開発	アウトソー シング	合計		
売上高					
外部顧客に対す る売上高	1,400,767	1,055,249	2,456,016	—	2,456,016
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	1,400,767	1,055,249	2,456,016	—	2,456,016
セグメント利益	51,817	33,953	85,770	—	85,770

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム 開発	アウトソ ーシング	計		
一時点で認識する収益	132,490	60,598	193,088	—	193,088
一定の期間にわたり認識 する収益	1,255,319	979,307	2,234,626	—	2,234,626
顧客との契約から生じる 収益	1,387,809	1,039,905	2,427,715	—	2,427,715
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,387,809	1,039,905	2,427,715	—	2,427,715

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム 開発	アウトソ ーシング	計		
一時点で認識する収益	73,435	62,654	136,089	—	136,089
一定の期間にわたり認識 する収益	1,327,331	992,595	2,319,926	—	2,319,926
顧客との契約から生じる 収益	1,400,767	1,055,249	2,456,016	—	2,456,016
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,400,767	1,055,249	2,456,016	—	2,456,016